

全員で同窓会を盛り上げる!

●明後日は浦高同窓会でホストを務めます!



[1月:初釜で正客を務める]



[2月:春日部麗しの杜にて]



[2月:同窓会責任者会議]



[3月:市民文化講座の講演]



[4月:浦高百年の森で]



[4月:ブロンズフェスにて]

今年毎月マイ・イベントづくめです。1月は初釜、2月は春日部麗しの杜での樹名板取り付けと野鳥観察会、春日部地区浦高会賀詞交歓会、浦高同窓会地域職域同窓会責任者会議での発表「春日部地区浦高会の活動」、2月中旬～3月は退職送別会の合間に“経営革新塾・しよう会”と“春日部市民講座”での講演「春日部市の歩みと歴史」、4月は春日部地区浦高会と久喜麗和会でのバス小旅行「浦高百年の森と鉢形城の旅」とブロンズ通りフェスティバルでの茶道体験コーナーでした。

そして5月24日(日)、約2年間にわたり同期生の皆さんと準備をしてきた「浦高同窓会・総会」の幹事です。そんな大袈裟に考えなくてもいいだろうと周囲からは言われるのですが、高校卒業以来、あまり連絡を取り合っていなかった同期生たちが、それぞれの立場を離れて胸襟を開いてみんなで一座を建立するということが大切だと思っているのです。

私も一昨年の1月に同窓会常任理事という立場から幹事の役割を何とか果たさなくてはというただただ使命感から始めたことなのですが、今では世話人会の集まりや同期の皆さんとのメール交換を愉しみながら事務局を務めさせていただいています。

世話人会というのは固定メンバーではなく、代表の藤江さん、会計の川越さん、事務局の私と浦和近辺に良く集まれるメンバー10数人が集まる飲み会です。同期会会報「浦和高校25期会『行雲流水(こうりんりゅうすい)』」で振り返ってみますと。

2013年	2月6日から会報発行、現在49号
2月5日	恩師2名と10名出席、自己紹介、60歳の同期会に向けた準備会設立
4月25日	恩師1名と16名出席、同期同窓会を2013年11月24日開催とし、各自の役割分担を決める
6月27日	恩師2名と13名出席、2015年同窓会のテーマを「来てよかった、また来年来ようと思ってもらえるような“おもてなし”の会」と決める
10月24日	17名出席、同期同窓会のスケジュールを決める。浦和一女琴部演奏も。
11月24日 同期同窓会	恩師4名と同期64名が集まり同期同窓会、40年ぶりの顔も!!
2014年	17名出席、反省会と2015年同窓会幹事に向けたキックオフ
2月8日	
5月25日 2014同窓会	2014年度同窓会懇親会に23名、次年度に向けた印象を語り合う
7月25日	17名、講演者・出し物を決める一女琴部、浦高グリーン、茶席接待
10月30日	16名、豊田由貴夫氏(立大教授)の講演「(仮題)浦高生よ、女性にやさしくなろう!現代日本の『婚活』論」
12月26日	3名、同窓会事務局との打合せ
2月25日	19名、同窓会講演会・懇親会の企画会議(各テーブルにおもてなし隊を)
5月24日 2015同窓会	全体で230～250名参加、同期は83名(同期会には88名)出席予定

さて今回同窓会が近づくにつれ、皆さんがさまざまな役割を買ってくれました。司会の金子さん、講演の豊田さん、全体進行役の武城さん、受付の江田さん、一女係の井口さん、グリーン係の三宅さん、おもてなし隊の茂田井さん、記録写真の齋藤さんと相沢さんなど、皆さんが進んで役割を担ってくれ、同期全員で“おもてなし”いたします。春日部地区の先輩から「香田さんが企画したイベントは、みんなが愉しく幸せな気持ちになれるから出席します!」と嬉しいお言葉を!! 24日も私の呈茶から愉しんでください。